

産業廃棄物処理計画書

令和 5 年 6 月 14 日

福岡県知事 殿

提出者

住所 <都道府県名>福岡県
朝倉市屋永4288-1
氏名 株式会社 川口建設
代表取締役 川口 康治
電話番号 0946-22-8097

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

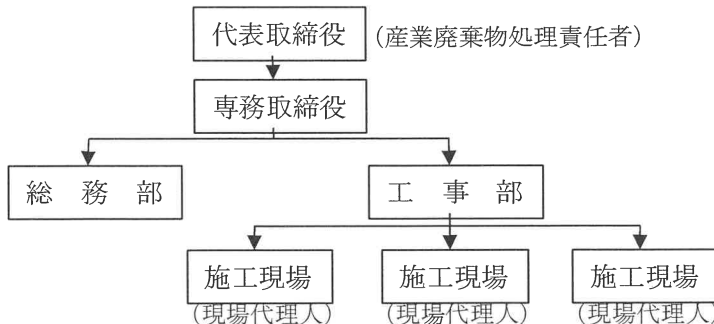
事業場の名称	株式会社 川口建設
事業場の所在地	福岡県朝倉市屋永4288-1
計画期間	令和5年4月1日 から 令和6年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	D. 建設業
② 事業の規模	元請工事完成高 6億円
③ 従業員数	11名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	各施工現場→収集運搬（自社・委託）→中間処理業者→再生利用

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	排出量	1,950.38 t	15.42 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	汚泥
	排出量	13.65 t	28.93 t
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	
	排出量	2.86 t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
(これまでに実施した取組) 中間処理業者へ委託し再利用を行った。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	排出量	1,000 t	10 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	汚泥
	排出量	10 t	5 t
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	
	排出量	2 t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
(今後実施する予定の取組) 中間処理業者へ委託し再利用を行う。			
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・がれき類・木くず・廃プラスチック類・建設汚泥・建設混合廃棄物		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・がれき類・木くず・廃プラスチック類・建設汚泥・建設混合廃棄物		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	汚泥
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	実施予定なし		
	②計画	【目標】	
産業廃棄物の種類		がれき類	木くず
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		t	t
産業廃棄物の種類		廃プラスチック類	汚泥
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		t	t
産業廃棄物の種類		建設混合廃棄物	
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		t	t
産業廃棄物の種類			
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		t	t
産業廃棄物の種類			
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		t	t
(今後実施する予定の取組)			
実施予定なし			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	汚泥
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	
(これまで実施した取組)			
実施予定なし			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	汚泥
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	
(今後実施する予定の取組)			
実施予定なし			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	汚泥
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 実施予定なし </div>			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	汚泥
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 実施予定なし </div>			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 1枚目 (1品目目から4品目目)

		【前年度 (4年度) 実績】			
		産業廃棄物の種類		がれき類	木くず
①現状	全 処 理 委 託 量	1,950.38	t	15.42	t
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t		t
	再 生 利 用 業 者 へ の 再 処 理 委 託 量	1,950.38	t	15.42	t
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t		t
	認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t		t
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	廃プラスチック類		汚泥	
	全 処 理 委 託 量	13.65	t	28.93	t
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t		t
	再 生 利 用 業 者 へ の 再 処 理 委 託 量	13.65	t	28.93	t
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t		t
認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t		t	
(これまでに実施した取組) 中間処理業者へ委託し再利用を行った。					
②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類		がれき類		木くず
	全 処 理 委 託 量	1,000	t	10	t
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t		t
	再 生 利 用 業 者 へ の 再 処 理 委 託 量	1,000	t	10	t
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t		t
	認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t		t
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	廃プラスチック類		汚泥	
	全 処 理 委 託 量	10	t	5	t
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t		t
再 生 利 用 業 者 へ の 再 処 理 委 託 量	10	t	5	t	
認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t		t	
認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t		t	
(今後実施する予定の取組) 中間処理業者へ委託し再利用を行う。					

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 2枚目 (5品目目から8品目目)

		【前年度 (4年度) 実績】			
		産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物		
①現状	全 処 理 委 託 量	2.86	t	t	
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t	t	
	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	2.86	t	t	
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t	t	
	認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t	t	
	産 業 廃 棄 物 の 種 類				
	全 処 理 委 託 量		t	t	
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t	t	
	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t	t	
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t	t	
	認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t	t	
	(これまで実施した取組) 中間処理業者へ委託し再利用を行った。				
	②計画	【目標】			
		産業廃棄物の種類		建設混合廃棄物	
全 処 理 委 託 量		2	t	t	
優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量			t	t	
再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量			t	t	
認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量			t	t	
認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量			t	t	
産 業 廃 棄 物 の 種 類					
全 処 理 委 託 量			t	t	
優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量			t	t	
再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量			t	t	
認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量			t	t	
認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量			t	t	
(今後実施する予定の取組) 中間処理業者へ委託し再利用を行う。					